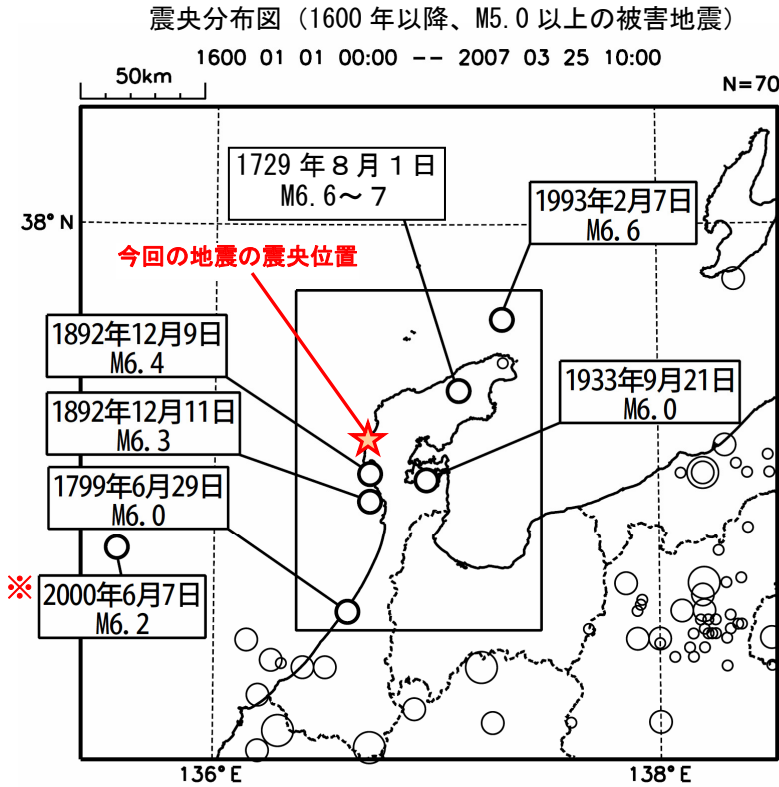
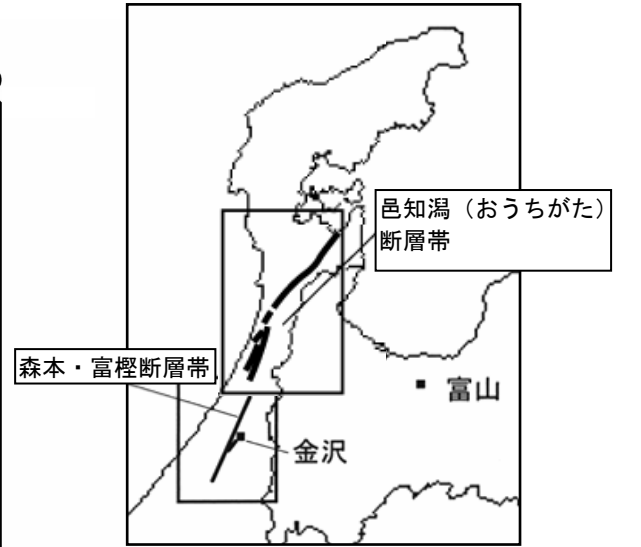


# 能登半島付近の主な被害地震



近傍にある活断層



断層帯のトレースは地震調査委員会による

上図矩形内の地震の石川県における被害

年月日	M	主な被害
1729. 8. 1	6.6~7	珠洲郡、鳳至郡で死者5、家屋全壊・同損壊791、輪島村で家屋全壊28。能登半島先端で被害が大きい。
1799. 6.29	6.0	金沢城下で家屋全壊26、能美・石川・河北郡で家屋全壊964、死者は全体で21
1892. 12. 9	6.4	羽咋郡高浜町・火打谷村で家屋破損あり。堀松村末吉で、死者1、負傷者5、家屋全壊2 (12月11日にも同程度の地震あり)
1933. 9.21	6.0	死者3、負傷者55、住家全壊2
1993. 2. 7	6.6	負傷者30(重傷1、軽傷29[うち1人は新潟県])

「日本の地震活動」,1997,地震調査委員会 に加筆

※ なお、最近では2000年6月7日の石川県西方沖の地震で負傷者3人の被害があった。